

令和5年度 災害・コロナ対策の主な事業

第6次総合計画アクションプログラムに掲げる事業とあわせて、「災害に強いまちづくり」及び「新型コロナウイルス感染症対策と地域経済の活性化」に向けて、令和5年度は以下のとおり事業を実施。

1. 災害対策事業一覧

項目	事業名	所管課	決算額 (千円)	概要
災害に 強いまち づくり	雨水調整施設整備事業	農林水産課 土木建設課	100,200	貯留効果を確保し、浸水被害の軽減を図るため、小野溜池や三田堤の改修工事に着手した。 小野溜池については、R5年度に貯水能力を高めるため、余水吐の改良工事を実施した。また、排水施設の整備は、R6年度に繰越し実施する(繰越予算 67,427千円)。 三田堤については、堤内堆積土砂が軟弱なことで工事の進捗に遅れが生じたため、R6年度に繰越して実施する(繰越予算 232,300千円)。
	雨水排水対策事業	土木建設課	13,598	道路の排水機能を高め、冠水被害の軽減を図るため、浅牟田町浜田町線において、道路排水施設工事に伴う測量・設計を行ったが、新開町1号線などにおいては、一部の測量・設計は完了したものの、他機関との工程調整に時間を要し、整備の進捗に遅れが生じたことから、R6年度に繰越して実施する。(繰越予算 156,400千円)
	河川改良事業	土木建設課	0	河川の流下能力を高め、浸水被害の軽減を図るため、船津新川の改良工事に伴う測量・設計に着手したが、既設石積護岸の空洞化を新たに確認したことから調査に時間を要したため、R6年度に繰越して実施する。(繰越予算 20,000千円)
	都市下水路改良事業	土木建設課	2,010	水路の排水能力を高め、浸水被害の軽減を図るため、八江町地区などの都市下水路改良工事に伴う測量・設計に着手したが、地下埋設物の輻輳や想定していた地盤状況の相違により、工法選定に時間を要したため、R6年度に繰越して実施する。(繰越予算 27,900千円)
	公園貯留施設整備事業	都市計画・公園課	4,257	降雨を一時的に貯留する機能を持たせ、周辺地域の浸水被害の軽減を図るため、ひばりヶ丘第二公園にオンサイト貯留施設を整備するための工事に伴う測量・設計を実施した。
	排水対策基本計画推進事業	流域治水推進室	2,086	臼井町地区の浸水被害の軽減を図るため、水路やポンプ施設などを整備するにあたり、施設規模や排水能力の調査・検討を行っていたが、福岡県策定の諏訪川河川整備基本方針(案)の目標流量との整合確認・検討が必要となったことから、R6年度に繰越して実施する。(繰越予算 6,250千円)
	浸水被害対策事業	土木管理課	76,494	排水機能を確保し、浸水被害の軽減を図るため、道路側溝の清掃や河川、水路、調整池の浚渫・除草及び支障木の伐採、仮設ポンプの設置を行った。併せて、安全な通行を確保するため、大雨が原因で多発している道路陥没の修繕を実施した。
	公民館整備事業	生涯学習課	11,442	浸水想定区域となっている手鎌地区公民館において、大雨などによる浸水を避け、停電等による影響を最小限とするため、受変電設備の嵩上げを行った。
	被災者見守り相談支援事業	福祉課	2,425	地域支え合いセンターの活動はR4年度末をもって終了したが、被災者の相談窓口を社会福祉協議会に引き続き設置し、支援を実施した。 対応世帯: のべ37世帯

2. 新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

項目	事業名	所管課	決算額 (千円)	事業の実施内容
感染症対策	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナワクチン接種推進室	266,300	新型コロナの重症化等予防を図るため、ワクチン接種を実施した。 3月末接種実績 ・令和5年度春開始接種 26,240件(接種率 23.8%) ・令和5年度秋開始接種 29,040件(接種率 26.8%)
	新型コロナウイルスワクチン接種移動支援事業	新型コロナワクチン接種推進室	933	ワクチン接種会場までの移動が困難な高齢者等に対して、タクシー利用時の費用を一部助成した。 利用件数:1,338件 助成額 : 932,840円
	自宅療養者等生活物資提供事業	福祉課	148	新型コロナ陽性と診断された自宅療養者等で、生活物資の調達に困窮し親族等からの支援を受けることが困難な方に、生活物資を届けた。 配布世帯:のべ4世帯
市民生活支援	学校給食費負担軽減事業	学務課	107,125	物価高騰に伴う保護者負担を増やすことなく、学校給食を円滑に実施するため、食材料費の増額分を負担するとともに、9月から給食費の一部を支援した。
	まなびの継続事業	生涯学習課	1,281	ウィズコロナにおける市民の学習機会を確保するため、地区公民館において、インターネットを活用した講座やスマートフォン講座などを開催した。 講座開催数34回
	社会教育・生涯学習基礎調査研究事業	生涯学習課	269	新型コロナによる市民の学習活動に対する意識、学習ニーズ、ライフスタイル等の変化を調査し、既存の事業の有効性について検証を行った。また、ESDの推進やオンラインを活用した学習活動などを活用した“学びの輪”を広げるための取組みを視野に入れ、調査研究を行った。
地域経済の活性化	おおむたプレミアム商品券発行事業	産業振興課	104,315	地域経済の消費喚起策として、大牟田商工会議所によるプレミアム付き商品券発行に対し、プレミアム分の1/2及び事務費の一部を補助した。 発行総額 紙券 9億6千万円 電子 2億4千万円
	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業	産業振興課	3,899	事業者の競争力強化に向けた新商品開発や販路開拓等を支援するため、経費の一部を補助した。 補助金交付件数:18件
	販売農家等支援事業	農林水産課	24,658	コロナ禍における原油価格や物価高騰に対応するため、先進技術や省力化のための機械導入及び園芸施設等の設置に要する経費を支援した。 支援件数:51件
児童生徒の学習の保障	学習指導員等配置事業	学校教育課	33,345	学習指導員を全市立学校(28校)に1人ずつ配置するとともに、スクール・サポート・スタッフを26校に1人ずつ配置し、指導体制及び感染症対策の充実を図った。
	学校感染症対策事業	学務課	2,446	教室等における効果的な換気の実施に必要な加湿空気清浄機を全校に整備した。また、感染防止の徹底のため、泡ハンドソープを全校に追加配布した。
	修学旅行キャンセル料等補助事業	指導室	64	市立学校が修学旅行等を中止又は延期し、若しくはその旅行先を変更したことで発生するキャンセル料等の保護者負担を軽減するため、該当する学校に支援を行った。 件数:7件